

カオカラ

顔から分かること、顔だから分かること。

AIカメラで暑熱環境に新しい管理を。

ポーラ・オルビスグループでは、化粧品開発で培った顔解析のノウハウを活かし、顔の変化から管理者や作業員に気付きを与える『カオカラ』を開発し製品販売を開始しました。

※本機器は熱中症の治療、診断、予防を目的としたものではなく、医療機器ではありません

POLA MEDICAL

株式会社ポーラメディカル

〒244-0812 神奈川県横浜市戸塚区柏尾町560

製品詳細・問合せはこちら

KANSAI LOGIX 2025

第6回 関西物流展

会場: インテックス大阪

小間番号 6号館B2-35

ご相談受付中

遠隔点呼システム

ALCFace Air

アルコフェイス エア

運転者

点呼執行者

サンコーテクノ株式会社

機能材本部

0120-071-735

第6回

KANSAI LOGIX 2025

関西物流展

インテックス大阪

きょう開幕

「2024年問題」1年

深刻な停滞なし

物流業界では24年4月から「働き方改革関連法」が施行され、トラックドライバーに時間外労働の上限規制が適用された。しかし、今後の十分な対策を取らなければ30年度には34%の輸送力が不足する見込みで、30年度までを集中改革期間と位置付けられた。次期の総合物流施策大綱の検討を早急に開始するとして、同会議の資料「『2030年度に向けた政府の中期計画』の進捗状況と次期『総合物流施策大綱』の策定に向けた対

30年度 輸送力34%不足 - 対策検討

実績は待たず、荷役時間は約3時間のまま横ばい。再配率は24年10月時点で10・2%と前年より0・9%減少したものの、24年度試算の3%減には届かなかった。一方で積載効率の向上やモーダルシフト、高速道路におけるトラックの速度制限引き上げによる輸送力拡大などは試算より高い実績となり、試

第5回 関西物流展

今年は過去最大規模での開催となる(第5回関西物流展12024年)

算と同程度の輸送力が確保できた。初年度に結果が出なかった荷役、荷役時間の削減については、4月から物流法の改正で荷主や運送事業者が努力義務を課し、規制措置が導入される。

生産性向上・労働環境を改善

関西物流展では、生産性向上や労働環境改善、人材不足解消を中心とした物流業界の課題解決に向けた製品・技術・サービスが一堂に集まる。同展は2019年に運輸・倉庫・流通などの団体・協会が主催者となり、初開催された。今回は405社・団体が出展し、1289小間での開催となる。会場では各社の最新技術を駆使したソリューションや製品、サービスが披露される。

具体的には昇降装置、無人搬送車(AGV)、自律移動ロボット(AMR)、パレタイザ、コンベヤ、パレット、コネクテッド機器、梱包機などの機器のほか、倉庫管理

AI・ロボット 最新活用事例

130セミナー開催

関西物流展では通常展示に加え、セミナーなど全130講演を予定。物流業界の技術革新、AI(人工知能)やロボットの活用など、最新の事例が紹介される。プログラムには有識者を招いた「特別セミナー」と出展社による「製品・技術PRセミナー」で構成される。特別セミナーは事前登録制。製品・技術PRセミナーは当日受け付けで先着順となる。いずれも聴講は無料。特別セミナーでは、9月15時から4号館にあるB会場にて花

物流に関する生産性向上や労働環境改善につながる最新の製品・技術・サービスが集まる「第6回関西物流展」が9日から11日までの3日間、大阪市住之江区のインテックス大阪3号館、4号館、6号館A・Bで開催される。主催は関西物流展実行委員会。開場は10-17時(最終日は16時まで)。事前登録者、招待状持参者は入場無料。

405社・団体 1289小間 最大規模で開催

KWE 貿易実務はアウトソース!

パナソニックグループを支える貿易BPO

01 専門性 40年以上にわたるパナソニックグループのサポート実績とノウハウ	02 ソリューション 継続的に改善を行い業務品質向上や効率化を図るソリューション活動	03 荷主様視点 お客様の立場に立った貿易コンプライアンス順守・強化活動
--	--	--

株式会社 近鉄トレーディングサービス
kts_csg@ml.jp.panasonic.com
https://www.kintetsu-ts.co.jp/

THK

The Mark of Linear Motion

最先端の自動化

期待を超える 革新への"動き"

コンテナ型自動倉庫ユニット

全長、全高、棚の配置など柔軟なカスタマイズが可能

重量物搬送パレタイザーユニット

多段スライド機構によりコンパクト設計を実現

SIGNAS®

2023年度 日本機械学会 優秀製品賞 受賞

ルートテーブルで今までにない新しい誘導方式を実現!

THK 物流サイトはこちら

THK 物流

第6回 関西物流展に出展いたします

会場 インテックス大阪

小間番号 6号館 A5-11

THK 物流サイトはこちら

THK 物流

パレットストレッチ包装機

包装改革 “手巻きからの解放”

豊富なプログラム

安全機能が充実

フィルムコストの低減

ROBOPAC S7

ROBOT S7

超低床 30mm 半自動パレットストレッチ包装機

MASTER PLAT LP

新登場

サンコーテクノグループ

成光産業株式会社

SEIKO SANGYO Co.,Ltd

お問合せ

大阪営業所に常時デモ機を設置しています。

TEL.06-6743-6201まで

URL: https://seikosan.com

成光産業 検索

製品情報ははこちら

きょう開幕

関西物流展

インテックス大阪

有力企業の製品・技術 順不同

先進の3PL
(サードパーティ・ロジスティクス)を提案します。

TONAMI
Logistics
SOLUTION

あらゆる物流ニーズに応えるチカラ
それが、トナミ ロジスティクスソリューション

TONAMI



トナミ運輸株式会社

<https://www.tonami.co.jp>

小間番号

B8-35

サンコーテクノ

サンコーテクノは点呼業務の人員不足を解決するアルコール検知器とシステムを展示する。2024年11月に発売した「ALCFaceAir」は、検知器「STI-3000」との測定結果をデータ管理する「ALCGuardianNEXT」などのソフトと運動させ、リアルタイム遠隔点呼を実現した。

遠隔点呼の要件である検温は同時に行うことができ、平熱登録と比較できる。

また、ハンディタイプ「AF-50AD」、スマートフォン連動システム「ALCFaceMobile TR-3」と、開発中の「ALCFaceAir for自動点呼」(仮称)も先行紹介する。

成光産業

成光産業は手作業の包装で発生していた作業時間と労力、資源の無駄を削減する二つの機器を展示する。現場の効率化や省人化につなげ、労働力不足などの課題解決に貢献する。

パレットストレッチ包装機「ROBOT S7」は自走式が特徴。使用場所や荷物の寸法を選ばず、最小スペースで高速な包装ができる。安全機能も充実しており、不安定な荷物にも対応する。半自動の「MASTER PLAT LP」は、回転テーブルの高さが30cmと低床のためハンドリフターで荷物を載せられる。フィルム延伸装置が標準装備されており、コストを減らせる。両機種とも包装作業の実演を予定している。

ポーラメディカル

ポーラメディカルは暑熱環境での労働・安全管理をサポートするAI(人工知能)カメラ「カオカラ」を展示する。

特徴は三つあり、専用に学習されたAIによる顔の変化の推定と暑さ指数(WBGT)の情報を統合し、管理者や作業員に知らせる。また、専用タブレットを設置、起動するだけで使用でき、3秒で結果を表示し、そのリスクは4段階の色で示される。結果は一元管理され、現場管理者が履歴を確認できる。

同社は2023年に建設現場での検証試験を行った。のべ150人以上の作業員を対象に撮影回数3000回以上の規模で実施。参加者からポジティブなコメントを得た。

トナミホールディングス

トナミホールディングスは2024年問題や燃料の高騰、人手不足など、物流業界の課題解決に貢献するサービスを紹介する。物流システム「ケートラン21」は区域・貨切業務と特積業務を1本のパッケージに統合。効率的な配車業務や実績把握、経営分析、荷主サービスの強化をサポートする。4月1日施行の実運送体制管理簿にも対応し運送業界に必要な物流DXを提供する。

4月に提供予定の物流倉庫管理システム(WMS)「タフロス」は、物流センターや倉庫の状況が一目で把握できる機能を搭載。在庫状況や作業進捗などをリアルタイムに管理し、在庫や業務の「見える化」につなげる。

THK

THKは培ってきた直動技術とノウハウを基に開発した各種ロボットや生産性向上につなげるAI(人工知能)、IoTサービスを展示する。ルートテーブルで移動できるフレキシブル次世代搬送ロボット「SIGNAS」や、重量物の積み付け・積み下ろしを自動化する「パレタイザーユニット」、柔軟なカスタマイズが可能な「自動倉庫ユニット」など実機デモを多数実施。

さらに、生産現場のロスを削減するOEE最大化プラットフォーム「OMNEdge」も紹介。同社は多彩な製品とサービスとユニットソリューションで物流課題の解決と「最先端の自動化」の実現に貢献する。

近鉄トレーディングサービス

近鉄トレーディングサービスは40年以上にわたりパナソニックグループの貿易実務を担っているオペレーション会社。2014年に近鉄エクスプレスのグループ会社となったことを契機に、貿易BPO(業務委託)サービスをパナソニックグループ以外の顧客に提供を始めた。現在、カシオ計算機を含む複数の企業と取引している。輸出入関連書類の作成から各業者との出荷・船積み調整、輸入通関指図、オペレーション改善まで幅広い貿易関連業務のアウトソースに対応する。これにより、限られたリソースの有効活用や実務に係るコストの変動費化が可能。会場では、貿易実務のBPOを中心に相談を受け付けている。